９月のほけんだより

令和8年8月28日配信　滝尾保育園

子ども達のいきいきとした表情に、心と体の成長を感じるこの頃です。まだまだ続く暑さの中で、元気に外遊びや水遊びを楽しんでいますが、夏の疲れが出てくる頃でもあります。毎日の体調の変化に注意して残暑を乗り切りましょう。

防災週間（8月 30 日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。
もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。
また、お子さまにも火事の時は、煙を吸わずに逃げることや地震の時は机の下に隠れることなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

子どもの事故やケガを防ぐために危険な物が身のまわりにないか確認してみましょう。

- 子どもの手の届く位置に置いてはいけないもの
  （薬・たばこ・ライター・刃物類など）
- 踏み台になるものはベランダに置かない
- 浴室には子ども１人でいかないようにする

蚊に刺されると、すごくはれるのはなぜ？

蚊は、血液を吸うときに自分の口から唾液の成分を私たちの体に注入します。この成分に、免疫が過剰に反応してアレルギーを起こし、はれやかゆみを起こします。

ただ、蚊に刺されたことのない赤ちゃんや小さな子どもでは、体の中でアレルギーが起こるのに時間がかかり、反応も強くなります。そのため、少し時間がたってから、すごくはれてびっくりすることがあります。

１～２日後にはれてくる

刺された翌日くらいから、赤くはれたり、水ぶくれになったりし、数日続きます。

ひどいときは病院へ

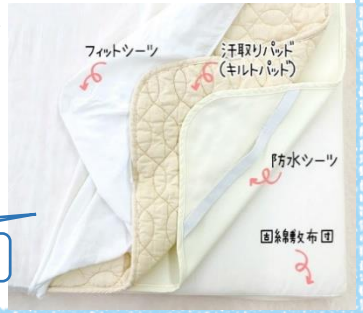
炎症を抑えるステロイドの塗り薬が必要な場合がありますし、水ぶくれからばい菌が入る危険があります。ひどいときは早めに小児科や皮膚科で相談しましょう。

重要！ 事故防止のためにご確認お願いします!!

お昼寝用の布団には事故につながる危険なものがたくさん潜んでいます。
お子さんが使っている布団の状況の確認をお願いします！

- やわらかい敷布団や重い掛布団になっていませんか？
- ヒモまたはヒモ状の物が子どもの寝るそばに出ていませんか？

→防水シーツや汗取りパッドの内側のゴムは、子どもの首に巻きついて窒息する恐れがあります。

防水シーツや汗取りパッドはフィットシーツの中に装着するようにお願いします。

右写真を参考にして装着してみてください！